

平成25年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	脳内に核酸医薬を送達する高分子ミセルの創製と脳神経系難病の標的治療への展開
研究代表者	片岡 一則
審査の所見	<p>本研究は、血液・脳関門のバリア性の高い脳内への薬物送達を可能とするミセルを作り、神経変性疾患の分子治療へ応用しようとする独創性の高い研究である。</p> <p>「脳へ薬物移行」の戦略は、細胞生物学、分子生物学、材料科学、合成化学等と多面的連携によって組み立てられ、学術的及び社会的要請に十分に応えることのできるもので、革新的かつ適切な内容である。</p> <p>以上により、特別推進研究に相応しい研究として採択すべき課題であると判断した。</p>